

はと時計

松蔭中高図書館発行
library@shoin-jhs.ac.jp
編集：眞鍋
次回発行は
2月下旬
予定

自分を知るための 五感と美術 犯罪も解決？

スニッファーという刑事ドラマで、嗅覚が異常に鋭い探偵が、絵の前でにおいを嗅いで、「これはアクリル絵の具を使っている！この時代にアクリル絵の具はないから、これはニセモノだ。」というシーンがありました。五感を鋭くすれば美術もわかる？

『五感でわかる名画鑑賞術』西岡文彦 ちくま文庫2012
この本は自分がなにものかという問いを美術品によって理解する本です。どうやって美術品をみるか、その極意を10挙げています。

たとえば極意5. **なるべくあちこちから眺める** (彫刻はベストの角度が必ずある！ダヴィデ像は大きすぎて美術書の写真のようにみるとありがたいけど、実際は下から見上げるので神々しい、仏像など拝むために作られた彫刻は、祈りながら見上げた時にもっとも美しい姿にみえるようデザインされている) 6. **必ず飲み食いする** 味や香りと結びつき、いつまでも鮮烈によみがえる記憶となる。視覚・味覚・聴覚・臭覚といった複数の感覚で印象を刻みつけると効果的。7. **必ず買い物をする** 気に入った絵の絵葉書は集めると自分だけの画集になります。友達に送ると自分の分も買っておきましょう。8. **いちばん好きな絵を選ぶ** 作品の評価はともかく、その展覧会で自分が一番好きなものを決めてしましましょう。9. **好きな理由を考える**。人がなにかを好きな場合には必ず人間の側にそれを必要とする理由が存在する。お気に入りの場所でくつろぎながら理由を考え、すぐに答えをださなくても、自問自答していくことが大切。いつか支離滅裂だと思っていた自分の好みがある特定の人物やテーマに一貫していることに気づく。好きな絵は自分自身の鏡になる。こうした鏡を眺めるうちに自分自身のことをわかってくる。絵以外の映画でもコンサートでも演劇でも応用できる10の極意、ぜひためしてみてください。



←松蔭中高美術部の作品

「2時間でわかるルーヴル美術館」というNHKの番組によると、なんと、ルーヴルでは事前申請していればアマチュアでも模写が無料でできるんだそうです。一回の申請で半年くらい、許可が下りるんですって。また、写真撮影も可能なんですよ。太っ腹！ところで2時間どころか、こちらは30分でルーヴルに行った気になれる『ペネロペ ルーヴルびじゅつかんにいく』アン・グットマン 岩崎書店 2009 かなりお得です。

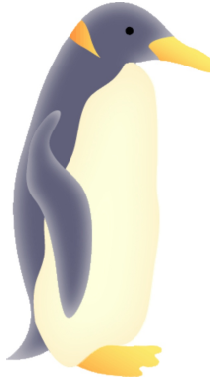


芸術家は変人なのか？

『最後の秘境 東京藝大 天才たちのカオスな日常』二宮敦人 新潮社 2016

80人の枠を1500人が奪い合う、超難関大学。センター試験が1割しかできなくても実技が上から3番なら通る！そしてその実技がまたぶっとんでいる…！卒業生の8割が進学か行方不明、ある意味就職組は墮落したといってもいい存在。

藝大祭には魅力を感じる反面、絶対に芸大には入れないし、入りたくないと思った。美術科と音楽科でも全く違うし、そのなかでも楽器や専門によってもまた違う世界。何度もグラフィティ(落書き)を橋や施設に書いて逮捕されたりした学生も、生まれながらのセレブも、同じ上野動物園の隣に通う。著者の奥さんは芸大の彫刻科に合格したとき、ルーブルの「サモトラケのニケ」を5時間見つめ続けたそうです。命をかけて芸術を追求する人もいれば、きっぱり4年で別れる人も。一般的ではない価値観・世界を知る1冊です。



どうしてペンギンが冷蔵庫に？

9番目の芸術=マンガ！

1月29日まで、グランフロント大阪でルーヴル美術館特別展No.9をやっています。建築、彫刻、絵画、音楽、文学(詩)、演劇、映画、メディア芸術の次にルーヴルが芸術と認めたマンガ。ルーヴル美術館をテーマにしたフランスと日本のマンガが展示されています。本家のルーヴルでは写真撮影は認められていますが、この展覧会では不可！また、途中でトイレがなく、再入場できないのでまずトイレをすませてから入場すること。その展示作品(ジョジョファンにはたまらない)『岸辺露伴 ルーヴルへ行く』、『レヴオリュ美術館の地下』、『千年の翼、百年の夢』そして『氷河期』あります！フランスのマンガ・バンドデシネ(BD)は日本のマンガより映画の絵コンテに近いと思います。じっくり読まないといけない。日本人のマンガも負けてませんよ。

君は見るだけで、観察していない by シャーロック

これは名探偵ホームズがワトソンに言ったことばです。

『観察力を磨く名画読解』エイミー・E・ハーマン 早川書房 2016
は名画を途方もない経験と情報の集積としてとらえています。絵を見ると、全ての情報をとらえるのは無理です。それぞれ優先するものがあって絵を見ている。だから見えているはずのものが見えなかったりする。この著者は絵をみる方法にCOBRA(コブラ)というコードネームをつけました。細部を見る時には、紛れているもの



(Camouflaged)を探し、ひとつ(One)の仕事に専念し、疲れたら休憩(Break)をとって、期待を見直し(Realign)、他者の意見を聞く(Ask)ことが大切。FBIやCIAでも取り入れられている、この絵を見る方法、試してみませんか？絵を観察・分析して伝達・応用する。日常生活で同様にして犯罪を未然に防ぐ。自分がわかっていると思っている情報が意外と他人にはわかっていない。逆もそうです。

7月に兵庫県立美術館へ行きませんか？

美しい絵の背景には世界史の闇が潜んでいる…『怖い絵』シリーズの最新作『新・怖い絵』中野京子 KADOKAWA 2016。「アナと雪の女王」にでてくるあの絵がどうして怖いのか？ハムレットの婚約者、美しい「オフィーリア」の絵の裏でモデルは死にかけていた？いえいえ、本当にゾッとするのは33人もの少年を殺したゲイシーの自画像。拙い絵なのに妙な存在感、夢にできそうな気持ち悪さです。今年7月に兵庫県立美術館で「新・怖い絵」展、開催されます。



各章の扉に有名な絵があってそれに関わる物語が展開する『ライオンハート』恩田陸 新潮文庫 2004。

男は何度も同じ夢を見る。同じ金髪のエリザベス。恋い焦がれ必ず出会うけれど、すぐに引き離されてしまう。運命のハンカチ。同じ夢を同名の祖父も見て日記に書いていた。そして祖父にもまた美しいエリザベスが。時を越えて同じ魂を受け継ぐ男女の謎とは？『怖い絵 泣く女編』中野京子 角川文庫2011 にもちょっと関連しています。紋章学について調べたくなったら分類288.6へどうぞ。

